



みなみの考え

LINEのトラブルをさけるには？



では、最後に。「客観的な視点で考え、トラブルにならないように」、高橋さんなら、どう返信する？

高橋さん

「タカシだけおかしくね？」「やめなよ w」「タカシどこ向いてんの？」の後は、やっぱりこれ面白い流れなので一応乗っかないと気を引けないんですよね。なんで、「**タカシは明日の部活の練習のことを考えているようだ…てか、明日どうする？**」だといいんですね、多分。それはまず触れているんで。まず触れている、そして次の話に転換していると、みんな最初の文で面白いなと思ったとしても、次の話の明日は何する？っていう疑問に対して答えなきゃいけないって思うので、「あ～明日ってあれじゃね？」ってなったりとかするのかなと。

盛り上がっている流れに、まず、乗るといふか。



高橋さん

受け止めて、次の話題に変える。



なるほど。では最後にもうひとつだけ。
高橋さん流「LINEのグループに参加する前に知っておきたいポイント」。いくつでもいいです、教えてもらえますか？

高橋さん

はい。5個書かせていただきました。

①いろんな視点・感じ方がある

いろんな視点と感じ方があるなど。100人いたら100通りのその文に対する感じ方あって、それに対してじゃあ面白く書いたつもりでも怒る人もいるし、悲しむ人もいるよっていうことを考えておくということ。

高橋さん

②既読がつかなくても気にするな

あとこれはもう結構グループLINEの常識かもしれませんが、既読が付かないこともいっぱいあると思います。それは多分グループLINEなので、すごい音鳴るしちょっと腹立って見ない子とかも出てくるんですよ100人既読が付いたからって、100人から返信が来るわけではない。あの子からメールが来なかったなとか、変に気にしなくてもいいんだよと、それが当たり前ですよということです。

③客観視(個人的には・・・)

あとはまあ、個人的には客観視というのをすごく必要なのかなと。もちろんグループにいるので、グループLINEの仲の1人として、「あ今こういう話題だついていかなきゃ」とか、「あ今この人をいじってるんだ、俺もいじらなきゃ、私も」って思うと思うんですけども、まずそれをグループLINEに入っていないただのクラスメートの1人として見たときに、あっこれよくない方向に行ってるなとか、客観的にまず見て、誰の意見に合わせるとかいうことではなく、自分一意見として、こういうことを書いてみようというふうにやらないと、知らない間にいじめに加担していたりとかすることが多かったでするので、ちょっと客観視を持つことっていうのは大事かなと思います。

④誰に対して話しているのか考える

そしてグループの中で誰に対して話しているのかを考える。きちんと誰に対して言ってるのかっていうのを明確にしないと、じゃあ1年に言いたいなら「1年のみんなさ」とか言ってタメ口なら、ああ1年に言ってるんだって分かるんですけど、「てか明日ちゃんとやろうぜ」とかだけ書いちゃうと、「何1年が言ってるの3年に向かって」みたいななるとね、トラブルのきっかけになるので、誰に対して言っているのかってきちっと明確にした方がいいなと思います。

高橋さん

⑤おもしろいスタンプは使える！

あと最後は「いじめをノックアウト」の中でもスタンプづくりっていうのをやりましたけども、おもしろいスタンプは使えるよっていうね、初級編だと思います。ちょっと話題を変えるときとか、何かどうしても返答しづらいこととかをちょっとおもしろいスタンプで押してみたりとか、何か困ったときはスタンプを使ってみてはいかがでしょうというご提案でした。